



TITLE:

新著紹介

AUTHOR(S):

CITATION:

新著紹介. 経済論叢 1917, 4(3): 466-466

ISSUE DATE:

1917-03-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/127169>

RIGHT:

學大科法學大國帝都京

叢論濟經

號三第 卷四第

行發日一月三年六正大

論說

資本

文學博士

內田銀藏

植民地ノ分類ニ就キテ

法、文學士

山本美越乃

支那經濟思想ノ出發點(一)

法、文學士

小島祐馬

體質廢頽問題(二)

文學博士

財部靜治

經濟心理學ノ組織的研究(三)

文學博士

米田庄太郎

時事問題

取引所増資問題

法學博士

戸田海市

米獨斷交ト我經濟界

法學博士

小川郷太郎

毛羊問題

法學博士

神戸正雄

雜錄

經濟雜話(九)

法學博士

田島錦治

米國鐵道從業者八時間勞動問題

法學士

河田嗣郎

露西亞ノ國民經濟ニ於ケル歐洲的要素

法學士

米田庄太郎

維新後ノ戶數ト人口トノ關係

法學士

本庄榮治郎

あゝのるどといんびート經濟書

商學士

武藤長藏

佛蘭西財政及經濟學者バリーユー逝ク

法學博士

神戸正雄

新著紹介

新 著 紹 介

●日本橋區史

菊版六冊 非賣品
東京市日本橋區役所編纂

近時叢書類ノ刊行頗ル盛ナルト共ニ、地方史誌ノ編纂モ亦隆ナルカ如シ。地方史特ニ市史トシテハサキニ東京市史稿出版セラレ、大阪市史ノ大成セルアリ、名古屋市史富山市史仙臺市史亦既ニソノ刊行ヲ見タリ、府縣藩史郡史等ノ出版亦之レナキニアラス。然レトモ一市内ニオケル一區ニシテ無慮三千頁ニ亘ル大冊ヲ上梓セルモノハ蓋日本橋區史ノ外コレアラサル可シ。吾人ハ先ツ史界ニ一ノ重要ナル著述ヲ加ヘタルコトヲ賀セザル可ラス、同史ノ編纂ノ經過ニツイテハ同史第一冊卷頭ニ之ヲ明カニシタルヲ以テ茲ニ之ヲ贅セス。既ニ奈良朝時代ニ於テ奥州街道ノ要衝トナリ、爾來關東地方ノ商港トシテ商業上重要ナル地位ヲ占メ、徳川氏ノ治世ニ至リテ更ニ急激ナル發達ヲ遂ゲ以テ現代ニ至レル日本橋區ノ變遷隆替ノ跡ヲ明カニセントス、史料ノ蒐集、選擇編纂ノ勞苦多大ナリシヤ知ルベキ也。本史冊ヲ分ツコト四、第一冊ハ地理篇トシテ地理、河川橋梁、街衢、戶口、交通通信、公園名所古蹟ニ關スル事項ヲ收メ、第二冊ハ行政篇ト

シテ行政、財政、兵事、衛生、刑政、警察等ノ沿革ヲ叙シ、第三冊ニ至リテ教育、商工業、金融機關等ヲ論シテ教育商工篇トシ、第四冊ハ雜纂トシテ社寺、諸式典、非常天災、消火水防救済、風俗、遺聞雜纂、人物志、年表等ヲ網羅ス。而シテソノ記述ハ莊漢タル三千年前ころばつくるノ時代ヨリ筆ヲ起シテ、最近大正四年ニ至ルト雖、ソノ精ヲ盡セルモノハ、モトヨリ江戸時代ト明治維新以降現代ニ至ル迄トス。尙附スルニ參考畫帖二冊ヲ以テシ、本文各章ニ參考セラルヘキ圖畫寫眞ト、御府内往還其外沿革圖書日本橋之部及ヒ寛保沽券圖トヲ收ム。カノ大阪市史ガ六冊中二冊ヲ以テ市史本文ニ充テ、他ヲ參考材料トシ、中三冊ヲ以テ往時ノ御觸及口達ヲ收メ一冊ヲ以テ大阪濠觸書以下四十種ノ史料ヲ收メ以テ後人ノ研究ニ資シ、尙精密ナル索引一冊及ヒ沿革地圖一冊ヲ附シ、カノ名古屋市史ガ主トシテ市史本文ノミナヲ以テシ參考史料等ノ主要ナルモノヲ別冊トシテ上梓スルコト大阪市史ノ如クナラサルトニ比スレハ、日本橋區史ハ寧ろ名古屋市史編纂ノ體裁ト相似タルカ如シ。一般讀者ニトリテハ名古屋市史編纂ノ體裁ヲ便トスヘク、研究者ニトリテハ大阪市史ノ用意テ感謝スヘシ。ソハ兎モ角、日本橋區史ハ名ハ一區史ナリトイヘトモ、コレニヨリテ江戸、東京ノ全貌ヲ窺フニ足ルヘク一般歷史地理ニ關係深キノミナラス、復經濟史法制史ノ參考トシテ價值アルモノナリトイフベキ也。(本庄)